

松風会 News

ゆめクラブ News 469号 2025年(令和7年8月号)

梅雨の末期から、連日真夏日が続き高齢者の熱中症が取沙汰されていますが、会員の皆様には恙なくお過ごしのことと存じます。気象庁の予報では向こう3ヶ月の気温は平年よりやや高めに推移する由、こまめに水分を採るよう心掛けましょう。今のところ、当湘南地方は自然災害もなく平穏無事ですが、日頃からの災害に対する心構えと準備を怠らないようにしましょう。ご承知のとおり、連日の酷暑で食欲も減退しがちとなりますが、運動の励行や栄養摂取に一層の注意が肝要です。ご存じのとおり、連日の大谷選手の投打の活躍シーンが唯一の清涼剤として私達の気持ちを爽やかにさせてくれます。

8月度定例会は開催します。(9日、土、10:00~11:30) 当月は旧盆(月遅れ盆)となりますので、各位におかれてはお墓参りに帰省される方や、また、学校の夏休み時期でもあり、ご家族でお出掛けの予定など多忙なときと思われますが、万障お繰り合わせの上、大勢の方のご出席をお願いします。

1. 7月度定例会(12日、土、10:00~11:30)

出席者 21名 (定員 44名)

- ① 全員で「クラブ松風会の歌」を斉唱。
- ② 誕生会： 当月は 中井明子さん(欠席)お一人です。 おめでとうございます。
- ③ 8月誕生の方々：池田富士夫さん、内田孝志さん、橋本和子さん のの方々です。おめでとうございます。
- ④ 当月の余興：3班担当で「皆さんの歌謡」から次の6曲を全員で楽しく熱唱しました。
因みに「海」「汽車」「エーデルワイス」「村な祭り」「青春時代」「見上げてごらん夜の星を」の6曲。
- ⑤ 8月の担当：1班の担当ですので、よろしく準備方をお願いします。
- ⑥ 新会員の紹介：増田恵美さんが新しく入会されました。

2. 連絡事項

- ① 老人クラブ大会 10/6(日) 12:05~市民文化会館 (詩吟グループが出演)
- ② 麻雀大会 12/10(水) 参加費¥1500 定員48名(ルール作り委員に矢田さんを選出)
- ③ 9月定例会は 9/21(日)に変更

「ゆらりと散策会」チャレンジちょっと失敗の記

手島歩三

6月の松風会で散策を提案したけれど、意外に難しい。気象庁天気予報は2週間前まで出るけれど、かなり変化する。日を決めにくい。長時間歩く計画は立てられない。バスの便が大幅に少なくなっており、連絡が悪い。テレビで見る「バス旅」のように、待ち時間が長くなる。お昼を食べる店を探すと、要予約、しかも値段が3年前より1.5倍に上がっている。物価高だけでなく、予約システムに費用が掛かるらしい。3月に伊良湖に出かけた時も、かなり高い。行ってみると、宿はガラガラだ。米価高騰には質の悪い予約システムが関係しているのではなかろうか。6月はテストとして「大磯の旧三井邸で抹茶」にしたが、レストランの費用が想定外になってしまった。次回は、10月、予約なしで行けるように準備します。日程はNN日、真鶴岬で「海に向かって歌う散策」を予定します。バス待ち・予約なし、手ごろな費用で行けるよう、現地調査します。松風台バス停集合：10時、真鶴で昼食(地元の魚が美味しい)ができるよう、調査しておきます。雨天中止。

作品募集：随想、俳句、短歌、和歌 など当ニュース版に掲載される文芸作品を募集します。
ご応募ください。 (竹田まで)

旅物語 (1)

田中久夫

長嶋と大谷

プロ野球界の雄である長嶋茂雄がこの6月に89歳で亡くなった。私は長嶋茂雄が大嫌いである。プロに入ってから長嶋は好きなので「嫌いだった」としておこう。長嶋が入った立教大学は、当時6大学の対抗戦で、全戦全勝で、他を寄せ付けない強さを持っていた。それは長嶋が3割以上打ち、ホームランも当時として最高の8本塁打を打つなど、投手の杉浦とともに、立教の優勝の立役者になっていた。私はその当時早稲田の学生で早立戦を見に行った時には、ことごとく立教に打ちのめされ、悔しい思いを何度もさせられていた。早慶戦で慶応に敗れてもライバルであるので、腹が立たなかったが、早稲田よりも弱かった立教に負けたことが、長嶋憎し、杉浦憎しになっていたのである。あれから70年長嶋はプロ野球界の英雄になり、国民栄誉賞や文化勲章をもらうところまで上りつめた。その活躍ぶりには、目を見張るものがあり、その一喜一憂に私も心を踊らされたものである。長嶋が好きだが、残念ながら昔から巨人ファンではない。阪神ファンであるのは、いまだに長嶋に対抗しているからかもしれない。もう一人のヒーローに大谷がいる。私は、日々彼の活躍に励まされているが、大谷ファンの皆さんも同じであろう。彼がなぜ好きかという野球の天才でなく、努力の積み重ねで今の地位を作り上げてきたことであり、生活態度も性格もよい。困ったことは彼の活躍に右往左往させられていることである。ホームランを打ったり、快投すれば、嬉しいし、打たなければ、打ち込まれば、落ち込む。どうやら彼が日本人であることに起因しているのかもしれない。

雑学サロン

- ① 「ひとりぼっち」とは仲間や頼る人もなく孤独を表す言葉。「独り法師」と書き、これが変化した。
- ② 「和牛」は黒毛和牛・褐毛和牛・日本短角種・無角和種の4種類のみ。「国産牛」は日本で育った牛の事で、輸入牛でも国内で3ヶ月以上飼育されていれば、国産牛となる。
- ③ 「冷やし中華」は日本食で、四倉義雄氏（仙台市中華組合長）の考案による。
- ④ 1999年8月、英国である26歳の女性が14歳で娘を出産、その娘が12歳で男の子を出産。
- ⑤ 蝶の数は1頭・2頭、英語では「HEAD」で、これを直訳したもの。

(写真説明)

担当3班の方々による歌謡、唱歌の紹介と引導。



川柳

田中久夫

- マスクよし 私は昔から 花粉症
- ぽっくりを 望んでいるけど コロナやだ
- 化粧代減って 高級マスク 大量買い
- 行き救急 すぐ帰るは 霊柩車
- マスクをば 外してみたら 人違い